

まんぷくほっぺ

千束小学校給食だより3月号

令和6年3月15日
台東区立千束小学校
校長 瀧島 和則
栄養教諭 善方 祐望

鯛の鯛を探せ!



鯛は、お祝いの席には欠かせない魚ですね。「鯛の鯛」とは、鯛の胸びれとえらの間付近にある骨のことをいいます。この骨が魚の姿をしていて、江戸時代にはめでたい鯛の中にある鯛ということで、縁起物やお守りとして珍重されたそうです。

昨年度に引き続き、今年度も鯛のカマ焼きを出し、子供たちに鯛の鯛を探してもらいました。骨が多い部分ですが、お箸を使う練習にもなりました。



鯛の鯛は、このあたりにある骨です。

おかわりして
2枚ゲット☆



とびきりのいちごが給食で登場

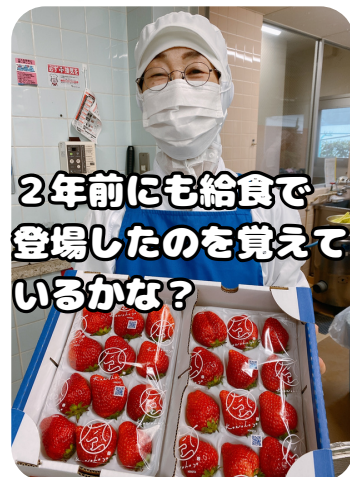
茨城県鉾田市にある「風早いちご園」さんにご縁をいただき、給食でとちおとめを提供することとなりました。風早さんのいちごは、千束屋にも納品されていて、品質にこだわって栽培されています。

3月18日に4～6年生、3月19日に1～3年生へ提供されます。

※ 献立表に記載はありません。追加での提供になります。



代表
風早 総一郎さん



2年前にも給食で登場したのを覚えているかな?